



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月5日

上場会社名 京都きもの友禪株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7615 URL <https://www.kyotokimonoyuzen.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 服部 雅親
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長 (氏名) 白岩 正樹 (TEL) 03-3639-9191
 四半期報告書提出予定日 2020年11月12日 配当支払開始予定日 2020年11月30日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	3,157	△44.6	△168	—	△148	—	△117	—
2020年3月期第2四半期	5,696	17.3	△37	—	20	—	△33	—

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 △97百万円(—%) 2020年3月期第2四半期 △40百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	△9.78	—
2020年3月期第2四半期	△2.84	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	12,714	5,218	41.0	434.75
2020年3月期	12,173	5,342	43.9	446.12

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 5,218百万円 2020年3月期 5,342百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	5.00	—	3.00	8.00
2021年3月期	—	3.00			
2021年3月期(予想)			—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,000	—	0	—	59	—	0	—	0.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	15,498,200株	2020年3月期	15,498,200株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	3,495,439株	2020年3月期	3,523,339株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	11,978,531株	2020年3月期2Q	11,949,506株

(注) 期末自己株式数には、「株式給付型ESOP」が保有する当社株式(2021年3月期2Q 351,300株)が含まれております。また、「株式給付型ESOP」が保有する当社株式(2021年3月期2Q 72,947株)を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式数に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 10
(継続企業の前提に関する注記)	P. 10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 10
(セグメント情報)	P. 10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響で経済活動が停滞し、緊急事態宣言解除後も一部で外出自粛要請が継続するなど、依然として厳しい状況が続いております。

このようななか、当社グループでは4月上旬から5月下旬の全店臨時休業の後、感染拡大の抑制に必要な対策、対応を実施しながら営業活動を行ってまいりました。当社グループにおける各事業部門別の状況は次のとおりであります。

〔和装関連事業〕

「振袖」販売およびレンタルについては、新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休業後、5月下旬より営業を再開いたしました。夏は、夏の繁忙期においても都市部を中心に外出自粛の影響があり、受注高は前年同期比49.2%減となりました。また、既存顧客を対象とした「一般呉服」等の受注高についても、臨時休業とその後の催事スケジュール変更の影響があり、前年同期比44.5%減となりました。

以上により、和装関連事業の受注高は、前年同期比46.2%減の3,078百万円となりました。また売上高（出荷高）については、45.5%減の3,015百万円となりました。

利益面においては、売上総利益率は前年同期並の61.8%となりました。販売費及び一般管理費については、広告・販促経費の抑制等、経費全般の削減に努めるとともに、臨時休業期間中に発生した費用（人件費、店舗家賃、催事中止費用等）を特別損失として計上したため、販売費及び一般管理費総額としては1,441百万円減少いたしました。前述のとおり売上高が減少したため、対売上高比では6.1ポイント上昇いたしました。この結果、和装関連事業の営業損失は268百万円（前年同期は営業損失158百万円）となりました。

〔金融サービス事業〕

金融サービス事業については、売上高は前年同期比14.8%減の141百万円、営業利益は14.6%減の103百万円となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績は、売上高は前年同期比44.6%減の3,157百万円、営業損失は168百万円（前年同期は営業損失37百万円）、経常損失は148百万円（同 経常利益20百万円）となりました。また、友の会の預り金残高のうち、連絡不能等、将来的にも使用が見込まれない長期未使用預り金を特別利益として277百万円計上、臨時休業実施に伴う雇用調整助成金を特別利益として195百万円計上、臨時休業期間中に発生した費用を特別損失として376百万円計上したことにより、親会社株主に帰属する四半期純損失は117百万円（同 親会社株主に帰属する四半期純損失33百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて8.3%増加し、9,628百万円となりました。これは、現金及び預金が785百万円、商品及び製品が81百万円それぞれ増加し、割賦売掛金が315百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて6.1%減少し、3,085百万円となりました。これは、有形固定資産が55百万円増加し、差入保証金が250百万円、敷金及び保証金が57百万円それぞれ減少したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて4.4%増加し、12,714百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて9.7%増加し、7,211百万円となりました。これは、短期借入金が1,050百万円、買掛金が167百万円それぞれ増加し、賞与引当金が73百万円、預り金が336百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて10.0%増加し、284百万円となりました。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて9.7%増加し、7,495百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて2.3%減少し、5,218万円となりました。これは、資本剰余金が自己株式

処分差損により276百万円、利益剰余金が153百万円それぞれ減少したことなどによります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点におきましては、2020年10月28日に発表した業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,574,791	4,360,309
売掛金	17,044	70,400
割賦売掛金	3,094,086	2,778,438
商品及び製品	1,446,107	1,527,305
原材料及び貯蔵品	22,804	37,968
その他	731,934	854,303
流動資産合計	8,886,768	9,628,726
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,000	—
その他(純額)	134,364	193,620
有形固定資産合計	138,364	193,620
無形固定資産		
49,596	49,596	69,275
投資その他の資産		
投資有価証券	278,172	300,852
差入保証金	2,052,850	1,802,850
敷金及び保証金	758,070	700,215
その他	9,584	18,662
投資その他の資産合計	3,098,676	2,822,580
固定資産合計	3,286,638	3,085,476
資産合計	12,173,406	12,714,203

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	161,138	329,115
短期借入金	250,000	1,300,000
リース債務	4,645	4,645
未払法人税等	82,273	69,383
前受金	1,357,826	1,366,168
預り金	3,462,019	3,125,622
賞与引当金	155,000	82,000
販売促進引当金	99,160	165,110
割賦未実現利益	458,380	450,586
資産除去債務	26,185	—
その他	515,985	318,870
流動負債合計	6,572,616	7,211,502
固定負債		
リース債務	8,306	12,302
繰延税金負債	4,957	9,588
資産除去債務	245,349	262,592
固定負債合計	258,614	284,484
負債合計	6,831,230	7,495,986
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,215,949	1,215,949
資本剰余金	1,708,256	1,431,398
利益剰余金	5,744,479	5,591,432
自己株式	△3,305,176	△3,019,339
株主資本合計	5,363,508	5,219,440
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△21,331	△1,223
その他の包括利益累計額合計	△21,331	△1,223
純資産合計	5,342,176	5,218,216
負債純資産合計	12,173,406	12,714,203

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	5,696,922	3,157,832
売上原価	2,164,668	1,193,074
売上総利益	3,532,254	1,964,757
販売費及び一般管理費	3,570,217	2,132,796
営業損失(△)	△37,963	△168,038
営業外収益		
受取利息	251	178
受取配当金	1,255	—
信販取次手数料	52,262	24,229
雑収入	7,162	5,268
営業外収益合計	60,932	29,676
営業外費用		
支払利息	1,111	9,311
雑損失	1,298	1,326
営業外費用合計	2,410	10,637
経常利益又は経常損失(△)	20,558	△148,999
特別利益		
固定資産売却益	—	781
助成金収入	—	195,899
会員積立金取崩益	—	277,954
特別利益合計	—	474,636
特別損失		
臨時休業等による損失	—	376,527
和解金	—	12,550
減損損失	22,990	—
投資有価証券売却損	1,991	—
特別損失合計	24,981	389,077
税金等調整前四半期純損失(△)	△4,423	△63,440
法人税、住民税及び事業税	29,440	52,016
法人税等調整額	52	1,665
法人税等合計	29,492	53,681
四半期純損失(△)	△33,916	△117,122
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△33,916	△117,122

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
四半期純損失(△)	△33,916	△117,122
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,454	20,108
その他の包括利益合計	△6,454	20,108
四半期包括利益	△40,370	△97,014
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△40,370	△97,014
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失（△）	△4,423	△63,440
減価償却費	35,958	38,427
減損損失	22,990	—
賞与引当金の増減額（△は減少）	△30,000	△73,000
販売促進引当金の増減額（△は減少）	90,885	65,950
受取利息及び受取配当金	△1,507	△178
支払利息	1,111	9,311
有形固定資産売却損益（△は益）	—	△781
助成金収入	—	△195,899
臨時休業等による損失	—	376,527
和解金	—	12,550
投資有価証券売却損益（△は益）	1,991	—
売上債権の増減額（△は増加）	106,909	305,433
たな卸資産の増減額（△は増加）	41,221	△96,362
仕入債務の増減額（△は減少）	334,962	167,976
割賦未実現利益の増減額（△は減少）	△5,740	△7,793
未払消費税等の増減額（△は減少）	119,565	△93,748
預り金の増減額（△は減少）	△130,641	△336,397
その他	69,855	△277,882
小計	653,139	△169,309
利息及び配当金の受取額	1,507	178
利息の支払額	△1,111	△9,311
助成金の受取額	—	167,199
臨時休業等による損失の支払額	—	△376,527
和解金の支払額	—	△12,550
法人税等の支払額	△23,504	△43,539
法人税等の還付額	12,585	30,992
営業活動によるキャッシュ・フロー	642,615	△412,866
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△55,320	△84,383
有形固定資産の売却による収入	—	5,888
投資有価証券の売却による収入	228,009	—
敷金の差入による支出	—	△908
敷金の回収による収入	41,935	58,762
貸付けによる支出	△770	—
貸付金の回収による収入	222	260
差入保証金の回収による収入	—	250,000
その他	△16,689	△41,633
投資活動によるキャッシュ・フロー	197,386	187,986

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	1,050,000
自己株式の取得による支出	△16	△78,013
自己株式の処分による収入	—	77,988
配当金の支払額	△72,008	△36,444
その他	—	△3,132
財務活動によるキャッシュ・フロー	△72,025	1,010,398
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	767,977	785,518
現金及び現金同等物の期首残高	3,674,766	3,574,791
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,442,743	4,360,309

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前第2四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	和装関連事業	金融サービス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,530,277	166,644	5,696,922	—	5,696,922
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	7,753	7,753	△7,753	—
計	5,530,277	174,397	5,704,675	△7,753	5,696,922
セグメント利益 又は損失 (△)	△158,949	120,792	△38,156	193	△37,963

(注) 1 セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「和装関連事業」セグメントにおいて、資産の用途変更に伴い時価を見直した結果生じた減少額22,990千円を減損損失として特別損失に計上しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	和装関連事業	金融サービス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,015,912	141,920	3,157,832	—	3,157,832
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	6,513	6,513	△6,513	—
計	3,015,912	148,434	3,164,346	△6,513	3,157,832
セグメント利益 又は損失 (△)	△268,908	103,164	△165,744	△2,293	△168,038

(注) 1 セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。